



2026年2月3日

各 位

会 社 名 株式会社ドリームインキュベータ
代表者名 代表取締役社長 三宅 孝之
(コード番号 4310 東証プライム)
問合せ先 経営管理グループ長 岩佐 将誠
(TEL 03-5532-3200)

配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は2026年3月期の業績の進捗を踏まえ、2025年5月15日に公表した2026年3月期の配当予想について、下記のとおり修正することを2026年2月3日開催の取締役会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月15日公表)				106円00銭	106円00銭
今回修正予想				137円00銭	137円00銭
当期実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭	—	—
前期実績 (2025年3月期)	0円00銭	106円00銭	0円00銭	317円00銭	423円00銭

(注) 2025年3月期配当（前期実績）の内訳・・・普通配当 0円00銭、特別配当 423円00銭

2026年3月期配当（今回修正予想）の内訳・・・普通配当 137円00銭、特別配当 0円00銭

2. 配当予想修正の理由

当社は株主への利益還元について、重要な経営課題の一つと認識しており各期の経営成績、財政状態及び将来の投資原資を総合的に勘案しながら、適切な利益配分を実施していく方針としております。

一方、2026年3月期における当社の業績は順調に推移しております。ビジネスプロデュースセグメントの2026年3月期業績は前回配当予想の公表時点では売上高62億円、営業利益3億円と計画していたところ、現時点では売上高63億円～66億円、営業利益5億円～8億円で着地する見通しとなっています。また、ベンチャー投資セグメントでは、トレードセールによるキャピタルゲインの実現があり、さらに出資先ファンドでの収益計上がありました。

このような利益還元に関する方針と業績の進捗を踏まえ、2026年3月期の期末配当金の予想を1株当たり106円（総額約10億円）から31円増配し、1株当たり137円（総額約13億円）に修正することにいたしました。

以上